

案件 2

「本市のごみ減量施策について」

平成30年度一般廃棄物処理実施計画に示した取組項目の実施状況

ごみの減量・再資源化計画	取組項目	番号	取組の内容	実施状況	具体的取組内容
	【取組1-1】 家庭系ごみの減量化の推進	1	市民に対する情報提供の充実	実施	・「ごみ分別アプリ」周知チラシを、出前講座受講者や転入者等多くの市民に向けて配布 ・紙媒体以外に、SNSでの情報発信 ・レジ袋の無料配布中止を主旨とする協定に基づく市民への周知
		2	環境教育・学習の充実	実施	・出前講座(実施回数:19回)、環境フェアでのイベントの実施 ・小学生向け副読本の内容の充実 ・小学生対象ダンボールコンポスト講習会の実施(実施回数:1回)
		3	生ごみの減量化の促進	実施	・広報誌、ホームページでの生ごみ堆肥化のメリットの周知 ・食品ロス対策リーフレットの作成 ・フードドライブの実施(実施回数:2回)
	【取組1-2】 事業系ごみの減量化の推進	1	事業所への指導の強化	実施	・多量排出事業者に対する減量計画書の提出の徹底 ・廃棄物管理責任者の選任・届出の義務付け及び訪問指導の強化
		2	事業者に対する情報提供の充実	実施	事業系ごみ減量マニュアルの作成・配布
		3	生ごみの減量化の促進	実施	食品ロス対策リーフレットの作成・配布
	【取組1-3】 資源物分別の推進	1	環境衛生センターにおける搬入物検査	実施	展開検査の実施(実施回数:6回)
		2	ごみ出しルールの周知・啓発	実施	・分かりやすい啓発看板の作成・配布 ・「ごみ分別アプリ」周知チラシの配布
		3	共同住宅などへの指導	実施	「ごみの分け方・出し方」リーフレットの多言語版の作成・配布 (ごみ分別アプリでの多言語版閲覧機能追加)
		4	適正処理困難物に関する情報提供	実施	・対象となる適正処理困難物の整理 ・リーフレットやガイドブック・アプリでの市民に向けての情報提供
	【取組2-1】 家庭系ごみの再資源化の推進	1	新たな分別品目の検討	実施	小型家電、水銀使用製品拠点回収の拡充(2ヶ所から7か所に拡大)
		2	市民啓発の推進	実施	再生資源集団回収報奨金制度の周知・実施
		3	古紙、古布の再資源化の推進	実施	・古紙の再資源化に関する周知チラシを窓口にて配布 ・古紙の再資源化について出前講座にて詳しく説明 ・ガイドブックに雑がみについて詳しく記載
		4	小型家電の資源化に関する検討	実施	・小型家電拠点回収の拡充(2ヶ所から7か所に拡大) ・イベント回収の実施 ・民間回収事業との協働
		5	プラスチック類の再資源化の検討	実施	プラスチックを多く含む小型家電製品の回収
	【取組2-2】 事業系ごみの再資源化の推進	1	資源化方法やルートの情報提供	実施	・研修会の開催 ・紙ごみ分別ボックス購入補助制度の実施
		2	小規模事業者への周知・啓発	実施	食品ロスリーフレットの配布(食品関連事業者)
		3	食品廃棄物の資源化の推進	実施	・訪問指導の際に事業所へ周知・啓発 ・魚あらについて、本市が搬入先と認めた施設(小島養殖漁業生産組合)において資源化を図るよう事業者へ説明
	【取組3-1】 効果的なごみ処理の推進	1	排出困難者への対応 (スマイル収集の対象拡大の検討)	実施	スマイル収集の対象拡大の検討
		2	廃棄物減量等推進員制度の活動拡大	実施	・研修会の開催(開催回数:2回) ・環境衛生センター見学会の実施(実施回数:1回) ・3Rキャンペーンへの参加(実施回数:1回)
		3	家庭系ごみの適切な処理費用負担のあり方の検討	未実施	-
		4	事業系ごみの適切な処理費用負担のあり方の検討	未実施	-
	【取組3-2】 ごみ処理施設の適正な運用	1	ごみ処理施設整備の計画的推進	実施	一般廃棄物処理施設長寿命化総合計画を策定
		2	広域処理の検討	実施	・摂津市との広域ごみ処理連絡調整会議の開催(開催回数:6回) ・両市長による廃棄物の広域処理に関する基本合意書の調印(12月25日)

平成30年度一般廃棄物処理実施計画に示した取組項目の実施状況

収集・運搬計画	取組項目	番号	取組の内容	実施状況	具体的取組内容
	基本的な事項	取組1	分別の徹底	継続・実施	・透明袋使用の継続 ・警告ステッカーの貼与等の実施
		取組2	収集・運搬主体	継続・実施	・家庭ごみの直営及び民間への委託収集を継続して実施 震災対応 ・普通ごみ、粗大ごみ(小型・大型)の分別区分及び平常時の収集日スケジュールに基づき実施 ・大量の破損した家財道具などに対する個別収集の実施 ・破損した家電4品目(テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・乾燥機、エアコン)及びパソコンの引き取りを実施
	家庭系ごみの収集・運搬	取組1	収集形態の検討	継続	・家庭ごみの分別区分等の継続 ・収集区域の見直し(平成29年10月実施済)
		取組2	排出困難者への対応	実施	・スマイル収集について周知 ・スマイル収集の対象拡大の検討
	事業系ごみの収集・運搬計画		排出者責任の徹底	実施	家庭ごみの集積場所に事業系ごみが捨てられていると判明した場合に訪問指導を実施

中間処理計画	番号	取組の内容	実施状況	具体的取組内容
	取組1	適正処理の推進	実施	・ごみの熔融処理及び減容化、再資源化の実施 ・東大阪市で発生した豚コレラの防疫対応として、処理物の一部の受入処分を実施 震災対応 ・災害ごみの熔融処理、がれき類の再資源化(石材・石)及び埋立(瓦・土)の実施
	取組2	適切な運転・維持管理	実施	・環境衛生センターの適切な運転、維持管理の実施 ・熔融炉の主要燃料である石炭コークスの代替として、バイオマス燃料の使用
	取組3	環境衛生センターごみ処理施設整備の計画的推進	実施	一般廃棄物処理施設長寿化総合計画を策定
	取組4	広域処理の検討	実施	・摂津市との広域ごみ処理連絡調整会議の開催(開催回数:6回) ・両市長による廃棄物の広域処理に関する基本合意書の調印(12月25日)

最終処分計画	番号	取組の内容	実施状況	具体的取組内容
	取組1	埋立量の減容	実施	適正処理等の継続
	取組2	広域処分の継続	実施	大阪湾フェニックスへの処分委託の継続

その他の事項	番号	取組の内容	実施状況	具体的取組内容
	取組1	災害廃棄物の適正処理の推進	実施	・地域防災計画及び業務継続計画に基づく適正処理の実施体制の確保 ・北摂地域における災害等廃棄物の処理に係る相互支援協定に基づく、災害発生時等におけるごみ処理の広域的な支援体制の確保 ・災害廃棄物処理計画策定支援モデル事業の実施
	取組2	市民・事業所・市等の連携	実施	市民や事業所と市民のごみ問題対応連携し、市内のごみ問題に対応
	取組3	水銀含有廃棄物への対応	実施	・水銀使用製品の拠点回収の拡充(2ヶ所から7ヶ所に拡大) ・ごみ処理施設における水銀対策工事の実施
	取組4	不法投棄対策の強化	実施	・不法投棄を注意・啓発する看板の設置等の推進 ・市職員によるパトロール(日中、夜間山間部)の実施
	取組5	適正処理困難者への対応	実施	適正な処理ルートの確保とその情報提供の実施